

実践！ビジネス人材育成塾

No.14

受

講

生

募

集

講座コード：G-112 対象者：製造現場の職長・班長・組長などの現場リーダーの方



製造現場リーダーのための時間活用術



日時：平成27年11月9日（月）【1日間】 9：30～16：30

場所：テクノサポート岡山(岡山市北区芳賀)

受講料：4,320円（税込み）

定員：20名



【研修のねらい】

多くの部下・同僚が、日々の生産活動の対応に追われっ放し！そんな時に製造現場リーダーが、少しでもゆとりを持って①将来に向けた改善活動②将来を支える「モノづくり人材育成」を行えば生産性が上がり、より良い職場になるはず。そうすれば、製造現場リーダー自身が充実感とやりがいを感じ、組織の活性化にもつながります。

そこで本研修では、「活時活用5原則」を学びながら、製造現場リーダーに求められる時間活用術を習得し、職場で実践できるレベルを目指します。

カリキュラム

1. 製造リーダーとは

- ・製造現場リーダーの役割と具体的な仕事
- ・他社の現場リーダーは、どんな仕事をしているのか

2. なぜ製造現場リーダーに時間活用術が必要なのか

- ・時間は限られている
- ・毎日が変化と異常の連続である
- ・改善に終わりはない
- ・1日の時間の使い方次第で、リーダー自身の効率が大きく変わる
- ・リーダーの時間の使い方次第で、現場の生産性は大きく変わる

3. 製造現場リーダーに求められる時間活用術とは

- ・IE的視点を常に持つ
- ・お客様の視点に立って行動する
- ・現場をハッピーにする
- ・楽しく仕事をする

4. 現場で役立つ活時活用5原則「廃即集活準」

- ・5原則「廃即集活準」とは何か？
- ・なぜ5原則が必要なのか
- ・どうすれば5原則を自分のものにできるのか

5. 削減した時間の活かし方『活時間』

- ・ゆとりは大切
- ・活時間の使い方も重要
- ・先を見た仕事をしよう
- ・改善と人材育成に終わりはなし
- ・やってみようシートの活用



公益財団法人

岡山県産業振興財団

TEL：086-286-9661

総務部

情報支援・人材育成課

FAX：086-286-9662

e-mail：manabi@optic.or.jp

【研修申込時の注意点】 岡山県内企業 限定の研修です。(学生の申込はできません)

この研修は国からの『緊急雇用創出事業臨時特例交付金』を財源として造成した『岡山県緊急雇用創出事業臨時特例基金』を活用する研修です。

県内中小企業様が利益を捻出し、一時金を含む賃金の上昇、定着率の向上、正社員化など、従業員の処遇改善を図るために、経営改善、強化及び人材育成を行うことを目的としています。

従って、受講申込み時に、本研修受講により、どのような処遇改善に取り組まれるか、書面で提出いただいた内容を取りまとめて公表するほか、処遇改善結果については平成27年3月にアンケートにより確認します。

※『処遇改善計画書』は、岡山県産業振興財団HPからダウンロードして、記入後ご提出ください。

研修受講申込用紙

FAX : 086-286-9662

※受講者が多数の場合は、別途一覧表を作成いただき、申込書をFAXしてください。

平成 年 月 日

(公財)岡山県産業振興財団 総務部 情報支援・人材育成課 大橋・横山 行

◆研修受講申込書

企業名 :

代表者 :

所在地 :

業種 :

研修窓口

担当者

部署 :

部・課・係

氏名 :

様

TEL :

FAX :

E-Mail:

受講希望研修		(フリガナ)	所属部署	役職	年齢	勤続年数	性別
講座コード	研修名	受講者氏名					
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女
					歳	年	男・女

【個人情報の取扱】 当財団規定の範囲で利用させていただきます。

※申込書にご記入いただいた範囲内で受講者名簿として講師に提出します。

申込内容を確認後、研修の詳細、受講料振込先の案内をさせていただきます。

※募集人員に満たない場合や、講師都合により中止となる場合もあります。あらかじめご了承ください。